



*Acoustic-Electric
Preamps*

Ovation[®]



OP-PRO

OP-PRO STUDIO

VIP-5

オーナーズガイド

OP-PRO/ OP-PRO STUDIO



Specifications	OP-PRO
Battery Life Parameters	
Idle (no load)	2.10mA (approx. 250 hours battery life)
Tuner On	11.74mA (max)
Sleep (no plug)	34 μ A (approx. 1.5 years battery life)
Battery LED turn-on voltage	6.4V
LED Flash Rate	\approx 25/minute
Signal Parameters	
Max. Input (1kHz)	11.75VP- P (at control full volume max)
Max Out (Unbalanced)	5.40VP- P (at control full volume max)
Max Out (Balanced)	12.4V (phantom on)
S/N Ratio	\approx 86dB
THD+Noise	< 1% (at 0dB)
Flat Response (-3dB)	10Hz-7.5kHz
EQ Parameters	
Low	+8.4dB/-8.1dB@70Hz
Mid	\pm 11.7dB@556Hz
High	+11.1dB/-11.8dB@3.6kHz
Pre-Shape	-7.4dB@30Hz, +3.3dB@70Hz, 0dB@119Hz
Tuner Parameters	
Accuracy	< \pm 1 cent error
Tuner Auto-Off	\approx 60 seconds

Specifications	OP-PRO STUDIO
Battery Life Parameters	
Idle (no load)	17mA (approx. 25 hours battery life)
Tuner On	20mA (max)
Sleep (no plug)	38 μ A (approx. 1.5 years battery life)
Battery LED turn-on voltage	7V
LED Flash Rate	\approx 25/minute
Signal Parameters	
Max. Input (1kHz)	16VP- P
Max Out (Unbalanced)	9VP- P (at control full volume max)
Max Out (Balanced)	16VP- P
S/N Ratio	\approx 80dB
THD	< 1%
Flat Response (-3dB)	10Hz-8kHz
EQ Parameters	
Low	\pm 8 dB @80Hz
Mid	\pm 11dB@550Hz
High	\pm 8.5dB@12kHz
Tuner Parameters	
Accuracy	< \pm 1 cent error
Tuner Auto-Off	approx. 1 minute

ご購入いただいたオベーション・ギターには、OP-PROブリアンプシステムあるいはOP-PRO STUDIOブリアンプシステムが装備されています。OP-PRO STUDIOブリアンプは、OP-PROの素晴らしい音質に、“エクスプレッサー”と名付けられた、独自のアナログ・シングル・プロセッサーを加えたもので、アンプを使用した演奏において、新たな多様性と可能性をもたらす画期的なものです。では、OP-PROブリアンプおよびOP-PRO STUDIOブリアンプの各コントロールの機能をご確認ください。

① GAIN (ゲイン)

ブリアンプの最終的な出力レベルを調節します。ノブを時計方向に回すと音量が上がります、反時計方向に回すと音量が下がります。

② LOW EQ (ロー・イコライザー)

ギターの音の低音域をブーストあるいはカットします。スライダーをセンターの位置よりも、上げるとベース（低音域）が増幅され、下げると減衰します。スライダーをセンターのクリックのある位置にセットすると、イコライザーの影響は無くなります。

③ MID EQ (ミッド・イコライザー)

ギターの音の中音域をブーストあるいはカットします。スライダーをセンターの位置よりも、上げると中音域が増幅され、下げると減衰します。スライダーをセンターのクリックのある位置にセットすると、イコライザーの影響は無くなります。

④ HIGH EQ (ハイ・イコライザー)

ギターの音の高音域をブーストあるいはカットします。スライダーをセンターの位置よりも、上げるとトレブル（高音域）が増幅され、下げると減衰します。スライダーをセンターのクリックのある位置にセットすると、イコライザーの影響は無くなります。

⑤ PRE-EQ (プリ・イコライザー)

プリシェイプ回路のオン/オフを行うためのプッシュスイッチ。オンで瞬時に中低音域を抑え中高音域をブーストした周波数特性を持つイコライジング

を重ね、サウンドをチェンジすることができます。(OP-PROのみ)

⑥ DRIVE (ドライブ)

エキサイター回路によるハーモニクス(倍音)の強調効果を調節します。このノブを時計方向に回すにつれて、ギターの高音域から最高音域にかけて含まれるハーモニクス成分が強調されていきます。この効果によって、コードを弾いた時のサウンドの厚みや、高音域を使ってソロを弾いた時の厚みのある鳴りを生み出すことができます。このコントロールは、ピエゾ・ピックアップの信号にハーモニクス成分を加える量を調節する、“Expressor”のスライダー（次項で説明）と組み合わせで使用します。(OP-PRO STUDIOのみ)

⑦ EXPRESSOR (エクスプレッサー)

エキサイターの出力の量と、コンプレッサー/リミッターのスレッシュホールドを同時に調節します。このスライダーを使って、楽器をどのくらい強く弾いた時にコンプレッサー/リミッター回路が動作し始めるかを定めることができます。一度設定すると、ギターを弾く強さがその設定値を超えた場合には、弾く強さの変化に対して音量が増える割合が小さくなります。この機能によって、力強くギターを弾いても、バンド全体の音量バランスに悪影響を与えたり、ミキサーやアンプのヘッドルームの限界を超えたりする心配が無くなります。一度スレッシュホールドの値を決めてしまえば、DRIVEコントロールを回して、コンプレッサー/リミッターの設定に見合ったハーモニクス成分の強調が行えます。(OP-PRO STUDIOのみ)

⑧ TUNE (チューン)

内蔵のチューナー機能をオンにします。このスイッチを押すと、A440Hzを基準にしたオート・チューナーがオンになります。(この際、OP-PROはギターの出力に影響はありませんが、OP-PRO STUDIOはギターの出力がミュートされます。)チューニングのずれたピアノと一緒に演奏する場合など、440Hz以外の基準音に合わせた

時には、まず、ギターの弦の1本を他の楽器に合わせます。そして、その弦の音が鳴っているうちにTUNEボタンを押すと、「キャリブレーション機能」が働き、チューナーの基準音も他の楽器に合った状態になります。あとは、普段と同じように内蔵チューナーを使って、他の弦をチューニングしてください。電池の消費を抑えるために、チューナーは1分後に自動的にオフになり、基準音の設定も440Hzにリセットされます。チューナーがオンの状態の時に、TUNEボタンを2秒以上押し続けられれば、いつでもチューナーをオフにすることができます。(OP-PRO STUDIOについてはミュート機能も解除されます。)チューナーは、ギターの出力ジャックにプラグがなくても使用することができます(バッテリーは必要です)。

⑨ TUNER DISPLAY (チューナー・ディスプレイ)

TUNEボタンを押した後で弦を鳴らすと、チューナーのディスプレイには次のような情報が明確に表示されます。

TUNER ENABLED(チューナー・オンの状態): チューナーがオンで弦が鳴っていない状態では、矢印の上部と下部が交互に点滅します。



NOTE IN TUNE (チューニングが合った状態): 鳴らした弦が基準音に合っている状態では、ダイヤモンド型のライトの左側に音名が表示されます。



NOTE FLAT (チューニングが低すぎる場合): 鳴らした弦のチューニングが低すぎる場合には、音名と共に上向き矢印が表示され、ピッチを上げるように促します。



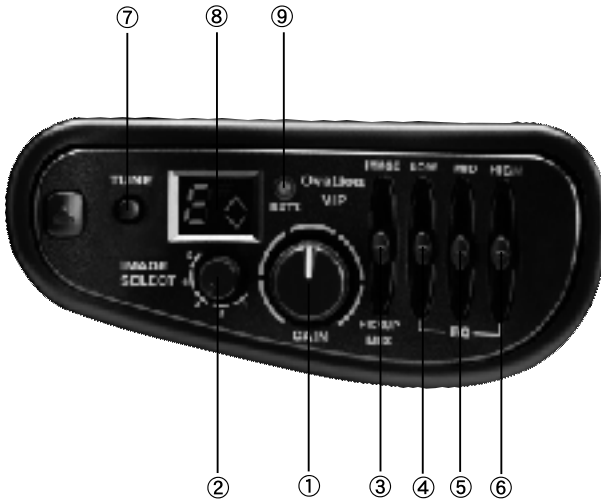
NOTE SHARP (チューニングが高すぎる場合): 鳴らした弦のチューニングが高すぎる場合には、音名と共に下向き矢印が表示され、ピッチを下げるように促します。



⑩ BATT. (バッテリー)

まず、ギターの出力ジャックにプラグを差した時には、このLEDが一瞬だけ光って、電源が入ったことを示します。また、電池の消耗は、点滅して知らされます。その場合、すぐの電池交換をお願いします。尚、バッテリー連続使用時間は＜OP-PRO: 約250時間、OP-PRO STUDIO約25時間＞です。

VIP-5



Specifications	VIP-5
Typical current consumption @9VDC	18.5m A
Typical 9V alkaline battery life (in-use)	27hrs.
Nominal output impedance	1kOhm
Recommended load impedanc e	> 1kOhm
Input gain rang e	-8dB to +7.5dB
Nominal signal leve l	-10dBV
THD	.04%
Maximum output level (onset to clipping)	+8dBV
Baseline noise (A-weighted)	
Pickup signal pat h	-87dBV (typical)
Digital image signal pat h	-89dBV (typical)
Dynamic Range	96dB (typical)
Frequency response	20Hz 20kHz
Tone Controls	
Low (shelving)	± 12dB@100Hz
Mid (resonant)	± 12dB@620Hz
High (shelving)	± 12dB@4kHz

●効果的な操作方法について

VIP-5プリアンプの操作法は、オベーションの他のプリアンプとよく似ていますが、備わった機能は完全にデジタル化されたものです。サドル内蔵ピックアップの出力はデジタル変換され、2つの系統に振り分けられます。1つの系統はEQ（イコライザー）セクションに送られ、ベース、ミッド、トレブルの帯域別にサウンドが調節されます。もう1つの系統は超高速で動作する信号処理回路（DSP）に送られ、実際のレコーディング作業から導き出された理想的なギターサウンドのアルゴリズムを基に、ピエゾ・ピックアップで拾った原音を、高性能マイクで拾

った時のサウンドのような“イメージ”に変換されます。この“マイク録音によるイメージ”の音質を維持するために、イメージの信号は回路的にイコライザーの影響を受けない仕組みになっていることは重要なポイントです。自分だけの好みのサウンドを創る時にはまず、MIXのスライダーを下げ切った状態にして、ピエゾ・ピックアップの音だけを聴きながら、必要なサウンドになるようにイコライザーを調整してください。その後、MIXのスライダーを少しずつ上げながら、ピエゾの音とイメージの音が、自分の演奏する環境に合ったバランスになる位置を探し出してください。

Virtual Image Processingの名を持つVIP-5は、DSP(デジタル・シグナル・プロセッサ)の技術を採用し、きわめて自然なエレクトリック・アコースティック・サウンドを生み出します。それはきっと、あなたの最高の演奏を引き出し、さらに次元の高い演奏体験をもたらすことでしょう。

デジタル・シグナル・プロセッシング(DSP)という最新技術を採用し、まったく新しいアプローチによってギタリストの感性を魅了するVIP-5。それは、世界的に評価されているオベーションのブリッジ・サドル内蔵ピックアップの出力から、今までは高価なマイククロフォンを使用しなければ得られなかった、ナチュラルなギター・サウンドを創り出すことのできる画期的なブリアンプです! 私たちは、世界最高のマイクを実際に用いて、あなたが今お持ちのモデルのギターの音をレコーディングし、そのデータを基に、ピエゾ素子を使用したサドル内蔵ピックアップの信号から、レコーディングされた音の“イメージ”を創り出すための、デジタル・アルゴリズムを導き出したのです。オベーションギターの音を、PAやアコースティック・ギター用のアンプを使って出力すると、VIP-5にプログラムされた緻密なレコーディング・サウンドのイメージが持つ、温かみや生々しさ、繊細さといったものが、表現力をまったく損なうことなく再現されるのが充分にお分かりいただけることでしょう。

■コントロールについて

デジタルの領域において、サウンドをコントロールする可能性はとてつもなく大きなものですが、必要以上に複雑で高度な機能は、かえって音楽表現の妨げになります。多くのアコースティック・ギタリストは、アコースティックな楽器の“有機的な”性質を重んじ、このシステムが創り出す自然なサウンドに反応したいと思うでしょう。楽器とプレイヤーのこうした関係を大切にするために、このVIP-5ブリアンプにも、オベーションの他のブリアン

プと同様の、直感的に操作できるインターフェイスがデザインされ採用されています。

① GAIN (ゲイン)

大型で操作しやすいこのノブで、ブリアンプの出力レベルをコントロールします。時計方向に回すと、音量が大きくなります。

② IMAGE SELECT (イメージ・セレクト)

5段階に切り替えられるこのロータリー・スイッチで、ピックアップの出力信号をDSP処理する際のイメージを選択します。それぞれのイメージ作りの基本になったギターとマイクの設定については、<ギターに付属のタグ>を参照してください。最高レベルのクオリティで創りだされたイメージ・サウンドがより具体的にイメージできます。

③ MIX IMAGE/PICKUP (ミックス・イメージ/ピックアップ)

このスライド・コントロールは、VIP-5を理想的に使いこなすための鍵を握っています。オベーションのピックアップが拾ったダイレクト音と、DSPアルゴリズムが創り出したアコースティックなサウンドのイメージ音の、ミックスの度合いをコントロールするからです。会場の音響特性によってダイレクト音とイメージ音のミックス比を変えることで、適切なライブ・サウンドが得られます。あなたの演奏環境に最適なサウンドパフォーマンスをこのブリアンプから引き出すために、MIXコントロールの様々な設定を色々と自由に試してみてください。

④ LOW EQ (ロー・イコライザー)

オベーションの多くのモデルと同様、VIP-5もサドル内蔵ピックアップのトーンを調節することができます。(イメージ音には、LOW/MID/HIGH EQともに影響しません。)スライダをセンターの位置に持って来たところにあるクリックで、イコライザーはフラットになります。このスライダを上げると、ピエゾ・ピックアップの出力信号の低音域(ベース)が強調され、下げると抑制されます。

⑤ MID EQ (ミッド・イコライザー)

このスライダはピエゾ・ピックアップの出力信号の中音域を調節します。

⑥ HIGH EQ (ハイ・イコライザー)

このスライダはピエゾ・ピックアップの出力信号の高音域を調節します。

⑦ TUNE (チューン)

ケーブルをギターに接続した場合のキー、TUNEボタンを押すとチューナーがオンになります。チューニングをしている間は、出力ジャックの信号はミュートされます。TUNEボタンを2秒以上押せば、いつでもチューナーをオフにすることができます。それと同時に、ミュートも解除されます。

⑧ TUNER DISPLAY (チューナー・ディスプレイ)

このウィンドウのLEDは、チューナーの情報を表示するためのものです。TUNEボタンを押した後で弦を鳴らすと、ディスプレイには次のような情報が明確に表示されます。

TUNER ENABLED (チューナー・オンの状態): チューナー

がオンで弦が鳴っていない状態では、矢印の上部と下部が交互に点滅します。



NOTE IN TUNE (チューニングが合った状態): 鳴らした弦

が基準音に合うに従い、上向きあるいは下向きの矢印の表示は徐々に暗くなり、チューニングが合った時には完全に消えます。



NOTE FLAT (チューニングが低すぎる場合): 鳴らした弦の

チューニングが低すぎる場合には、音名と共に上向きの矢印が表示され、ピッチを上げるように促します。



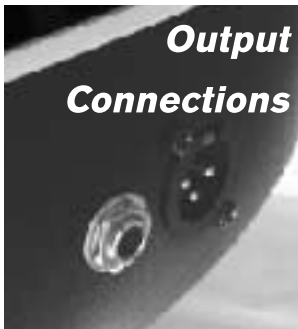
NOTE SHARP (チューニングが高すぎる場合): 鳴らした弦

のチューニングが高すぎる場合には、音名と共に下向きの矢印が表示され、ピッチを下げるように促します。



⑨ BATT. (バッテリー)

この赤いLEDは、バッテリーの電圧が適切な動作に必要な値を下回った時に点灯します。LEDが点灯した時には、速やかにバッテリーを交換してください。尚、バッテリー連続使用時間は約27時間です。



Output Connections

■アウトプット接続

OP-PRQ OP-PRO STUDIOQ VIP-5
プリアンプとも、それぞれに1/4"フォ
ーンジャックを標準装備、XLRバランス出
力を一部のモデルに装備しています。

XLR接続

XLRケーブルを使用してファントム電源
が搭載されたアンプまたはミキサーにギ
ターを接続すると、ファントム電源を
プリアンプに供給が可能となり、プ
リアンプから最高のレスポンスと出力を得
ることができます。(一部、仕様の異な

るXLRケーブルでは、ファントム電源
の供給ができないものもありますので
ご注意ください。 XLRケーブルを使
用の際、電池がないとチューナーは作動
しませんのでご注意ください。))

1/4" フォーンジャック

このジャックは、1/4"シールド・ケー
ブルを使って、アンプまたはミキサーと
接続できます。

Battery Replacement

電池は必ずアルカリ電池を
使用してください。 バッテリーの交換方法



安全上の注意 必ずお守り下さい

お使いになる人や他の人への危害、財産への損
害を未然に防止するため、必ずお守りください。



警告

死亡または重傷などを負う
可能性が想定される内容。



注意

損傷を負う可能性または
物的損傷のみが発生する
可能性が想定される内容。



警告

濡れた手でギタープラグの
抜き差しをしない。

感電の原因になります。

シールド、プラグを破損しない、感電・ショートの原因になります。



警告

プリアンプを分解しない。

感電の原因になります。

ショートや発熱により感電や電池の破裂の原因になります。
内部の点検・修理は、販売店へご依頼ください。



警告

濡れた手でギターアンプ
の電源プラグにふれない。

感電の原因になります。

電源プラグのほこり等を定期的にとる。火災の原因になります。
電源コード/プラグを破損しない、感電・ショート・火災の原因になります。
交流100V以外では使用しない、たこ足配線しない。



注意

弦の取り扱いには、
充分注意する。

弦の先端や切れた弦の一部が身体に刺さるなどして思わ
ぬ怪我をする恐れがあります。

弦により、ギターに傷や損傷を招くことがあります。

廃棄の際は慎重に取り扱ってください。

<オベーションギターの正しい保管方法とメンテナンスについて>

MAINTENANCE

■温度湿度管理

直射日光のあたる場所や、押入れ・倉庫・車内での放置・管理は避けてください。

季節を問わず湿度50%、室温20度前後を目安に保管してください。

加湿機や除湿機を活用し、ギター周辺の湿度を一定に保つよう心がけてください。

特に室内の湿度管理を徹底してください。しかし、それらの装置のそばには放置しないよう配慮してください。

同様に冷暖房器具を利用して温度の変化にご注意ください。その際には冷暖房器具からの風を直接当てることは避けてください。

急激な温度差・湿度差がある場所への持込の際には、しばらくケース内での温度・湿度の差にならせた後、ギターをご使用ください。オベーションギターは専用ギターケースでの保管をお勧めします。

またケース内に市販の乾燥剤などをご使用になりますと、ケース内の湿度管理にも役立ちます。

このような温度湿度管理によって、ギター各所の変形や割れを防止することができます。

■基本的なお手入れ

ギターの保管の際、糸巻きを弛めてください。目安は糸巻き1~2巻きくらいです。

使用後の糸巻き、フレット、ネック、指板に付着している汗などの油を乾いたクロスでよく拭き取ってください。サビの原因になります。

トップ(表板)は市販のギターポリッシュで汚れをとり、乾いたクロスできれいに拭き取ってください。ただし、オベーションギターの中にはトップの塗装がざらついている仕様のものがあり、このギターにはギターポリッシュが使用できません(例:アダマスの一部の機種、エリートテクスチャードなど)。きつめに絞ったタオルなどで汚れを拭き取ってください。

ボディは少量のギターポリッシュで汚れを落とし、乾いたクロスで拭き取り残しの無いようにしてください。

ネックと指板には市販のオイル(レモンオイルなど)を定期的に塗布してください。ネックの必要以上の乾燥を防ぎます。

■弦の交換方法

1. 張ってある弦をワインダーを使って弛める。
2. ニッパーなどでほぼ2等分にカットし、ギターより取り除く。この際、切った弦の先で手を刺したりギターを傷つけないように慎重に取り除くこと。
3. 新しい弦をボールエンドが縦になるようにブリッジにセットする。
4. 弦をペグシャフトに通し、軽く引っ張った状態から5cmくらいゆるめたところを起点に巻き始める。
5. ペグシャフトに2~3回巻きつけゆるみを取り、軽く張る。
6. すべての弦を同様にして張り、ペグシャフトから先の余分な弦をカットする。
7. チューニングする。



注意 湿気やほこりの多いところ、 湯気のアたる場所に置かない。

反り、割れ、歪みが発生し、楽器として致命傷になります。

塗装のひび割れ、はがれ、表面の劣化を招く場合があります。



注意 長期間使わないときは プラグを抜き、弦をゆるめる。

通電状態で放置すると、電池の液もれを起こし、ギターを損傷する恐れがあります。また、内蔵電池の消耗を早めます。弦を張ったままにしておくと、ネックの反り、歪みの原因となります。



注意 ギタープラグの抜き差しは、 アンプのボリュームを “0”にして行う。

ギターアンプまたはミキサー、あるいはスピーカーなどを破損する恐れがあります。



注意 不安定な場所に置かない。 転倒による破損の原因になります。

ギター転倒の際、思わぬケガや事故を招く場合があります。



注意 直射日光のあたる場所、 高温な環境に放置しない。 反り、割れ、歪みが発生し、楽器として致命傷になります。



注意 加湿器や除湿器、冷暖房 器具のすぐそばに置かない。

反り、割れ、歪みが発生し、楽器として致命傷になります。特に暖房機の場合は、火災の原因となることがあります。



注意 電池は誤った使い方をしない。 取り扱いを誤ると、電池の液もれによる ギターの汚れや火災の原因になります。

プラスとマイナスの極性を間違わない。長時間使用しないときは取り出しておく。電池は充電しない。加熱、分解しない。被覆のはがれた電池は使用しない。液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

Ovation[®]
PLUG IT IN

KAMAN
KAMAN MUSIC CORPORATION

<http://www.nakaocorp.co.jp/Ovation/>

オベーション総輸入元

中尾貿易株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-4-7 TEL03-3851-2331 <代表>